

砂防フィールド探査

手つかずのまま残る恵庭岳オコタン野営場跡地域での
2014年土石流氾濫・堆積の実態調査

(公社)砂防学会 CPD認定プログラム 主催：(公社)砂防学会北海道支部

2014年9月10～11日の豪雨により、恵庭岳南西斜面において土石流が発生し、オコタン野営場などに被害を与えました。人家等の保全対象がない等のことから、その後、対策工事は実施されず、現在に至っています。人為による影響のない貴重な土砂移動痕跡である土石流・後続流の氾濫・堆積微地形やその後の地形変化、土砂による植生破壊とその後の変化等について探査します。



参加無料
要事前申込!

日時：令和6年7月31日（水）
集合場所：支笏湖オコタンペ湖展望台駐車場
行程：

11:00 集合

11:05 各自の車でオコタン野営場跡締め切りゲート付近まで移動・駐車

※集合場所から約0.8km先に、締め切りゲートがあります。

北海道空知総合振興局札幌建設管理部の担当の方にゲートを開けていただきます。

11:30-12:00 昼食(各自の車両の中で) ※昼食は各自ご持参ください

12:00-14:50 徒歩で探査 ※UAVによる撮影も予定しています。

15:00 オコタン野営場跡締め切りゲートから集合場所まで各自の車で移動後解散

※ヘルメットは各自、必ず持参ください。長靴があったほうがよいと思います。

※支部事務局はクマ撃退スプレーを携帯しますが、安全向上のため、各自、携帯することをお勧めいたします。

※当日、ヒグマの新しい排泄物やフキなどを食した痕跡が認められた時、ヒグマ個体や威嚇の唸り声を確認した時には、探査を直ちに中止し、現地から撤退することとします。

参加申し込み：<https://forms.gle/omkETQiSpJKr2ySw9>



2024年7月24日(水)までに上記のURLまたはQRコードから参加申し込みが必要です。車1台につき代表者1名が申し込み手続きください。

(公社)砂防学会北海道支部事務局 桂 真也 E-mail: jsecehokkaido@gmail.com FAX: 011-706-4935

【集合場所】



問い合わせ先： 〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目 北海道大学農学研究院流域砂防学研究室
(公社) 砂防学会北海道支部事務局 桂 真也 宛
E-mail: jsecehokkaido@gmail.com FAX: 011-706-4935

【参考情報】



1948年米軍撮影



1977年国土地理院撮影



2000年国土地理院撮影

【参考論文】

藤浪武史ら(2014)：2014年9月に恵庭岳山麓で発生した土石流の特徴、平成26年度 土木学会北海道支部 論文報告集 第71号 ※ポロピナイで発生した土石流が対象

<http://library.jsce.or.jp/jsce/open/00057/2015/71-B-0039.pdf>

阿部孝章ら(2016)：2014年9月支笏豪雨災害により発生した恵庭岳土石流の再現計算、第8回土砂災害に関するシンポジウム論文集、土木学会西部支部 ※ポロピナイで発生した土石流が対象

https://committees.jsce.or.jp/seibu_s01/system/files/34_0.pdf

倉橋稔幸ら(2015)：北海道の土砂災害に関する緊急セミナー報告6 平成26年9月11日の支笏土石流等による国道453号の災害について、寒地土木研究所月報 第748号

https://thesis.ceri.go.jp/db/documents/public_detail/59290/

【参考動画】2023年5月時点での現地の状況が分かる公開動画

※動画最後にUAVによる撮影画像あり

<https://www.youtube.com/watch?v=i11MUIR6N78>